

2026年5月25日

インドネシアヤクルトで「ヤクルト ストロベリー風味」を発売

株式会社ヤクルト本社（社長 成田 裕）は、海外子会社のインドネシアヤクルト株式会社（以下：インドネシアヤクルト）において、「ヤクルト ストロベリー風味」を2026年6月1日に発売します。

インドネシアヤクルトでは、消費者の嗜好に合わせた商品展開を通じて、より多くのお客さまに「乳酸菌 シロタ株」の飲用機会を創出し、ヤクルト製品全体の売上増大を図っています。2025年6月に発売した「ヤクルト マンゴー風味」が好評を得ており、このたび、「ヤクルト ストロベリー風味」を導入することで、乳製品売り場におけるヤクルト製品の存在感をさらに高めます。

また、近年インドネシアでは健康への関心も高まっていることから、「ヤクルト ストロベリー風味」は「乳酸菌 シロタ株」65億個、ビタミンDを含み、お客さまの健康増進に寄与します。

記

1. 商 品 名 : 「ヤクルト ストロベリー風味」
2. 容 量 ・ 形 態 : (1) 65ml / 本×5本パック
(2) 65ml / 本×2本パック (小型店舗向け)
3. 希望小売価格 :

| | 5本パック | | 2本パック |
|-------|------------------------|------------------------|----------------------|
| | 宅配 | 店頭・EC店 | 店頭 |
| ジャワ島内 | 11,000ルピア (約99.0円) | 11,700ルピア (約105.3円) | 4,680ルピア (約42.1円) |
| ジャワ島外 | 11,500ルピア (約103.5円) | 12,200ルピア (約109.8円) | 4,880ルピア (約43.9円) |

(2026年4月末時点レート 1ルピア=0.009円)

4. 販売開始日 : 2026年6月1日
5. 販売チャネル : (1) ヤクルトレディによる訪問販売
(2) スーパーマーケットやミニマーケットなどの店頭販売
(3) EC店での販売
6. 販売目標 : 619千本/日
(2026年6月~12月の1日平均販売本数)



5本パック



2本パック

以上

【参考】

1. インドネシアヤクルト株式会社の概要

- (1) 会社名：インドネシアヤクルト株式会社
- (2) 資本金：1, 101億1, 550万ルピア
- (3) 所在地：インドネシア共和国 ジャカルタ
- (4) 代表者：岩本敏志
- (5) 設立：1990年2月
- (6) 営業開始：1991年1月
- (7) 社員数：6, 899名（2025年12月末現在）
- (8) 販売実績：5, 810千本/日
（2025年1月～12月の1日平均販売本数）

2. インドネシア共和国の概要

- (1) 人口：約2.8億人
- (2) 面積：約192万平方キロメートル（日本の約5倍）
- (3) 首都：ジャカルタ
- (4) 通貨：1ルピア=0.009円（2026年4月末時点レート）